

ふるしろっこだより 11月号



令和5年11月1日
松前町立古城幼稚園

～芸術の秋を楽しもう～

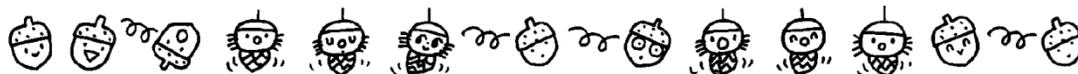
朝晩の冷え込みに晩秋の気配を感じる頃となりました。

子どもたちは思い思いに絵を描いたり、絵本を読んだりして芸術の秋を満喫しながら過ごしています。さて、私は大学で出会った美術の先生から「子どもの絵はおもしろい。楽しんで描いた子どもの絵からは、声が聞こえてくる。」と、教わりました。子どもの描く絵には思いがいっぱい詰まっていることや、どんな思いで描いたかを知ろうとすることが大切だと学びました。雨降りの日に、傘をさして園庭に出た後、「傘描きたい」と言うくま組の子どもたちに「どんな傘だったかな？大きかった？」と問いかけると「友達二人入れたよ。傘はにじいろ」と言いながら1つの傘に友達と嬉しそうに入っている絵が出来上がりました。子どもたちと絵を描きながら、美術の先生の言葉がよみがえりました。子どもたちの絵は、私たちが思いもよらない視点で描かれていることも多く、話を聞いてみると気付かされること、想像力のおもしろさを感じることも多く、子どもたちの表現の奥深さに感心させられます。ご家庭でも親子で話をしながら一緒に絵を描いてみてはいかがでしょうか？想像力をふくらませ楽しさやおもしろさを共有するひと時となることでしょうか。幼稚園でも子どもたちの思いに寄り添いながら絵を描くことの楽しさを感じていきたいです。

傘に
2人入れて
たね



歯ブラシは
は、こんな感
じかな



～11月はこんなふうに過ごしたいな～



◎ 自分の思いやイメージを言葉や体で表現したり友達に伝えたりして遊ぶ楽しさを味わう。



◎ 友達と共通のイメージをもちながら自分の思いを言葉で伝えたり相手の思いも受け入れたりしながら一緒に遊ぶ。



◎ 友達と互いの考えを取り入れ、共通の目的をもって遊んだり活動したりする。

全体の内容

- 友達と言葉や動きのやりとりを楽しみながら遊んだり活動したりする。
- 気の合う友達に自分の思いを言葉で伝え、相手の思いも受け止めながら一緒に遊ぶ。
- リズムのおもしろさやメロディーの美しさを感じながら楽器を奏でる。
- お話の世界に親しみ、イメージを膨らませたり友達と共有したりする。

おはなしの世界
に興味をもって！

お帰り前の絵本やお話しの時間をみんな楽しみにしています。「おもしろい話がいい」「怖い話がいい」と、リクエストもたくさん。おもしろい、悲しい、怖いなど、読み手（教師）も表情豊かに子どもたちとお話の世界に浸っていきたいと思います。



～絵本の世界に引き込まれ、幸せ感を味わう～